

地銀である肥後銀行（熊本市）と鹿児島市）は7日、経営統合する整に入ったことを明らかにした。資産は8兆3千億円を超え、全国では西日本シティ銀行を抜き第二グループが誕生する。

かくれんぼ三つかぞえて冬となる

寺山 修司

本日立冬。12月の始まりほど押し迫った感はないものの、一年の最後の季節が始まった。かくれんぼの鬼は、目を閉じて十まで数えるが、三を数える頃には心細くなってくる。自分ひとりを残して、みんな家に帰ってしまったんじゃないのかと。耳もとにはやけに冷たい風が吹き抜け、さっきまで体を包んでいた

25-385-7111
25-385-7300
25-385-7302
時～17時30分)
120-0840-20
時間受け付け)

■新聞定価 (税込)
1カ月 朝夕刊4,037円
(本体価格3,738円+消費税299円)
6カ月分前払い23,700円
1部売り 夕刊51円

●ポスターデザイナー

姉と写真に収まる小学生時代の秋山孝。このころから絵を描く楽しさに目覚めた1960年



秋山が絵を書く楽しさに目覚めたのは小学生のころだった。通っていた長岡市立上組小学校で、1年生の時に受け持ってくれたのは美術の先生でした。先生の指導もあってか、児童絵画コンクールなどに出品すると賞をもらえるようになりまし。賞を取ると、みんながほめてくれるんです。それがうれしかったんでしょうね。「ひよっとしたら、僕は絵が好きなのかもしれない」って思えるようになっていったんです。

(敬称略)

あきやま たかし
秋山 孝

さん(62) =長岡市出身=

東京都新宿区の閑静な住宅街にある秋山孝のアトリエ。壁に1枚の作品が展示されている。吉田町（現燕市）出身のグラフィックデザイナー亀倉雄策が手掛けた東京オリントを切るランナーの緊張感あふれる表情。日の丸を表す赤と白を基調にしたダイナミックな色使い。作品が世に出た当時、小学6年だった秋山は衝撃を受けた。

初めてこれを見たときはグッとききました。「こういう作品を生み出す職業があるのか。世界には、こういう作品を生み出そうと頑張っている人がいるのか」と思ってた。後に聞いた話なんですが、

子どもころに影響を受けたポスターがもう1枚あります。14歳の時、ビートルズが来日するんです。そのころ、兄の部屋に彼らのポスターが張ってありました。メンバーの4人が一緒に1本の長いマフラを巻いている。これも衝撃的でした。4人の友情をテーマにした作品だったと思うんですが、その温かさに強くひかれました。斬新でこんなに格好いいポスターをどうすれば作れるのかと思いま

心引かれた先人の作品

秋山が絵

を書いた。斬新でこんなに格好いいポスターをどうすれば作れるのかと思いま



やいけない。妥協はしちゃいけない。そういうことを教えてくれた作品でもあります。僕は今でもこの作品を見て、自分を奮い立たせているんです。

●●●当店は遠近両用メガネが得意な

遠近両用メガネは高度な調整技術



もう一つ

便利なストレスの

早期ご予約割引500円

6,500円・7,500円コースを11月30日迄にご予約のお客様おひとり様料金から500円割引いたします。

2014.11/17日～2015.1/31日 ※12/31～1/3は除く

写真のコース おひとり様 5,500円 (税込)

[料理7品・フリードリンク2時間付]

トントントン、広東です。

忘・新年会プラン



ご予約 承り中

様より2日前迄 ~60名様迄

階 料理